

# Bridge ~市民病院と地域をつなぐ~

Vol.30

2026年  
立春号

— 目次 —

- 院長からのご挨拶
- 口唇口蓋裂・顎変形症センターのご案内
- 患者総合支援センターからのお知らせ

発行：豊橋市民病院 患者総合支援センター  
0532-33-6111 (内)1491

## 院長からのご挨拶

新しい年を迎え、早くも1か月が過ぎました。

暖冬で過ごしやすかった年末を経て、ようやく厳寒の季節となりました。市内もこの時期は患者さんが多く、当院も満床の状態が続いております。新政権の下で医療全体への支援が開始されることとなり、診療報酬も30年ぶりの+3.09%の改定となりそうです。ようやく医療機関に対しても国が重い腰をあげて対応してくれまして、まだまだ不十分とは言え、やれやれと胸をなでおろして居る次第です。

皆様のご施設ではいかがでしょうか。

もちろん物価や人件費の高騰は未だに続いており予断を許さない状況に大きく変わりはありません。あれだけ猛威を振るったCOVID-19感染症もendemicの状態となり、この年末年始にはインフルエンザの脅威もありませんでした。地域ごとの山火事が多発しておりますが、今のところ大きな災害もありません。とはいえ、こうした感染や災害に対しては常に対応できるように注意を怠らないようにしたいものです。

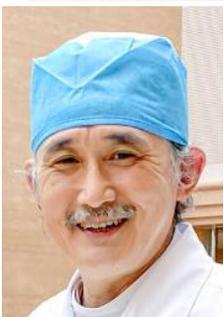
新政権は積極財政を唱え、医療界だけでなく、経済にも様々な投資や減税を計画しているようですが、今後も継続してこの地方に、より良い安定した医療が提供できることを願っております。

さて、今回ご紹介する特集は「口唇口蓋裂・顎変形症センターのご案内」です。当院歯科口腔外科医より解説をしております。ご一読いただけたら幸いです。



院長 平松 和洋

## 口唇口蓋裂・顎変形症センターのご案内



口唇口蓋裂・顎変形症  
センター  
部長 嘉悦 淳男



口唇口蓋裂・顎変形症  
センター  
副部長 大隅 縁里子

口唇口蓋裂・顎変形症センターは歯科口腔外科に併設された部門として、口唇口蓋裂を含む口腔の先天性疾患、顎発育異常等に対する治療を担当しています。一昨年までは「口唇口蓋裂センター」と称していましたが、対応する疾患の状況を反映するため現在のやや長い名称となりました。

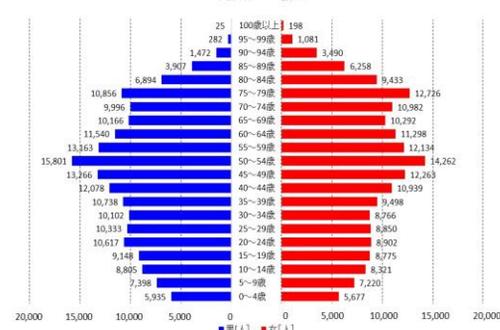
口唇口蓋裂は新生児の0.2%(出生500人に1人)の割合で発症しています。明確な責任遺伝子はなく、複合的な要因で発症するとされています。そして出生してから成人するまでそれぞれの成長発育段階における様々な病態に合わせた対応が必要です。当センターには東三河地区の産婦人科、小児科、歯科矯正専門医ならびに院内の産婦人科、小児科から多くの患者を紹介いただいております。しかし近年の出生率低下の影響を受け一次症例数は減少の兆しが見られます。

豊橋市	出生数
2010年	3,567
2015年	3,337
2020年	2,691
2025年	2,024

### 豊橋市の人口構成と出生数の推移

5年ごとの変化で出生数は劇的に減少。今年は2千人を切る可能性がある。(豊橋市HP)

年齢別人口構成



## 2021年実績

### (1) 外来初診症例数

疾患名	件数(件)
唇(顎)裂	3
口蓋裂	7
唇顎口蓋裂	4
その他の唇顎口蓋裂	1
計	15

### (2) 入院症例数

疾患名	件数(件)
唇(顎)裂	1
口蓋裂	4
唇顎口蓋裂	14
その他の唇顎口蓋裂	0
計	19

## 2024年実績

### (1) 外来初診症例数

疾患名		症例数(件)
唇裂・口蓋裂	唇(顎)裂	0
	口蓋裂	6
	唇顎口蓋裂	2
	その他の唇裂口蓋裂	0
顎変形症	下顎前突症	8
	その他の顎変形症	6
その他の先天性異常・発育異常		40
計		62

### (2) 入院手術症例数

手術名	症例数(件)
唇裂手術(含再形成)	4
口蓋裂手術(含再形成)	7
上顎骨形成術	1
下顎骨形成術	11
舌小帯形成術	1
計	24

(入院手術症例には他に顎裂部骨移植術4例があり手術症例数は合計28例です)

口唇口蓋裂では一次手術で裂が閉鎖されても、成長に伴い顎の発育障害が現れることがあります。顔面骨格の3D解析や骨切削用の超音波手術器具の登場により、以前より安全に顎矯正手術が行えるようになってきました。当センターでは口唇口蓋裂由来の顎変形だけでなく、成長障害により生じた顎変形症に対しても積極的に外科的顎矯正手術をしています。顎変形症手術の症例数は人口減少の影響を受けず、増加傾向にあります。当センターの名称変更はこのような実態に合わせて実施されたものです。今後も社会のニーズに合わせて対応していく予定です。

## 【口唇裂】



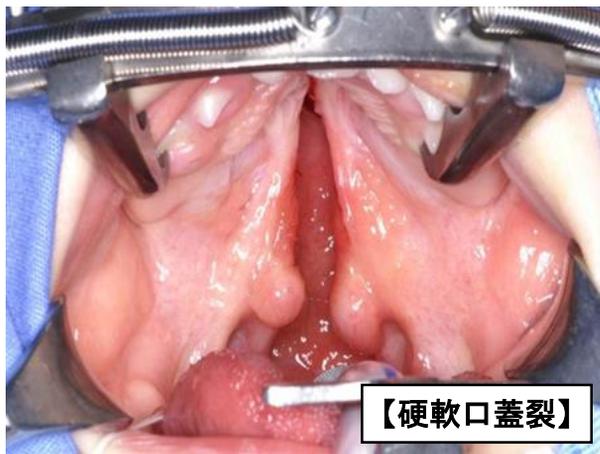
右不完全唇裂



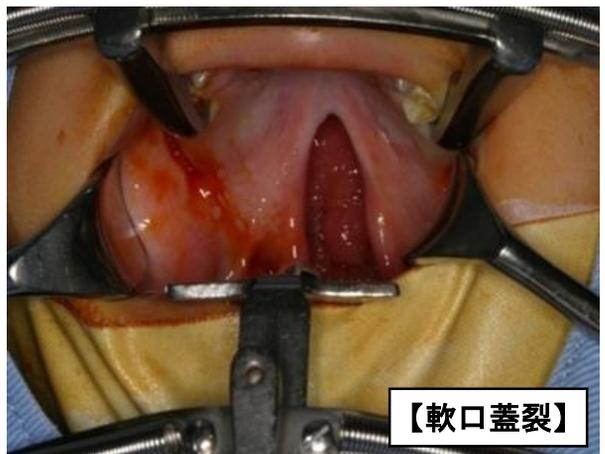
両側性唇裂

口唇裂には片側性と両側性があり、鼻孔まで裂が及んでいるものを完全唇裂、そこまで及んでいないものを不完全唇裂といいます。左右いずれかのものが片側性、左右ともに裂があれば両側性です。両側性では左右それぞれに完全裂と不完全裂が存在します。顎裂を伴う場合があります、その場合「口唇顎裂」という裂型になります。口唇裂の手術時期は生後すぐに行われることもありますが、当センターでは麻酔手術の安全性の観点から成長発達の様子を観察し、体重5kgを超えたあたりで実施しています。

## 【口蓋裂】



【硬軟口蓋裂】



【軟口蓋裂】

口蓋裂はその位置により軟口蓋裂、硬軟口蓋裂、唇顎口蓋裂に分けられます。いずれも鼻咽腔閉鎖機能の障害を伴います。哺乳に問題が生じる場合があり、専用の哺乳瓶の使用や、哺乳床の作成が必要となる場合があります。状況によってはしばらく経管栄養を併用しなければならないこともあります。軟口蓋裂ではその程度により、軟口蓋裂の垂型として口蓋垂裂、粘膜下口蓋裂があります。口蓋形成術は顎発育への影響を考慮し、言語発達との兼ね合いから手術時期を判断します。一般的には生後1年半頃に実施します。

## 【唇顎口蓋裂】



【左完全唇顎口蓋裂】



【右完全唇顎口蓋裂】

唇顎口蓋裂は口唇裂と口蓋裂が連続するもので、歯槽部にも裂が存在するので顎裂に対する治療が必要になります。変形が強い場合は矯正機能を持った口蓋床の作成を行います。口唇口蓋裂の半数近くが唇顎口蓋裂です。左右の裂の発生頻度には差があり、左が右の約2倍の発生頻度となっています。手術は口唇形成と口蓋形成をそれぞれ適切な時期に別々に行うのが一般的です。

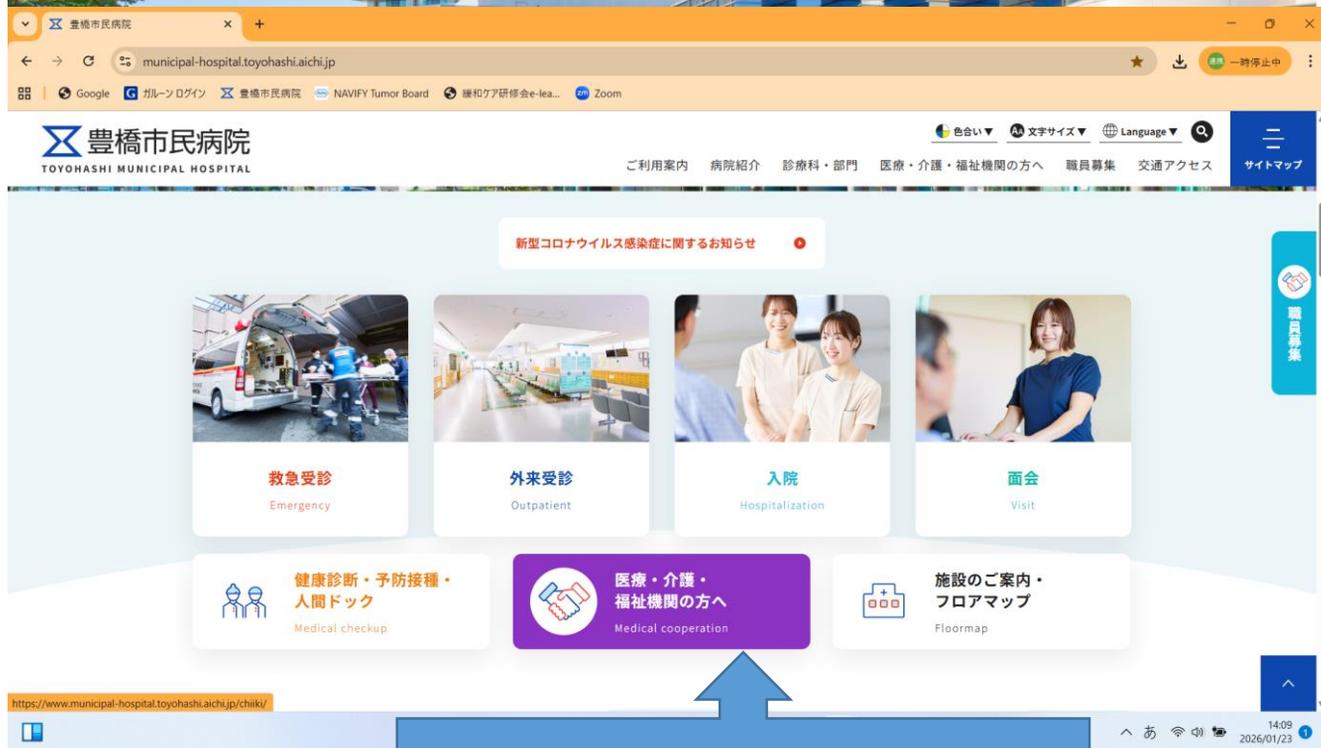
口唇裂口蓋裂全体を通して、審美的な問題を生じるのは口唇の裂と咬合、歯槽歯列の狭窄です。構音機能に問題を生じるのは鼻咽腔閉鎖機能と歯列変位、口蓋顎裂の瘻孔です。したがって手術、言語治療、歯科矯正が治療の柱となっています。

最後に、当センター長並びに歯科口腔外科第一部長を担当しておりました嘉悦淳男は、本年3月末で定年退職となります。無事定年を迎えられますのは、ひとえに関係の皆様のおかげと感謝いたしております。失礼ながら本書面を持ちましてお礼のご挨拶といたします。当センターの後任は4月より歯科口腔外科第2部長となります、大隅縁里子が担当いたします。口唇口蓋裂や顎変形症の治療は、院内にとどまらず地域の小児科、耳鼻咽喉科、矯正歯科、小児歯科等各方面のご援助を得ながらでなければ成り立ちません。今後ともご協力ならびにご指導ご助言よろしくお願い申し上げます。

## 患者総合支援センターからのお知らせ

### 【ホームページを更新しました】

豊橋市民病院ホームページのトップページから、新たに「医療・介護・福祉機関の方へ」を表示するように更新しました。今後も医療機関などの皆様のお役に立てる情報発信に努めてまいります。



トップページの下部にもあります

### 【各種研修会を実施しています】

当院では、地域の医療従事者の方向けに様々な研修を実施しています。

1月17日(土)に開催した緩和ケア研修会では、熱意溢れる医療従事者の方々による和気あいあいとした研修の場となりました。

来年度も様々な研修を予定しております。研修についてはホームページに掲載予定です。ご興味、ご都合がよろしければご参加くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。